


活用事例⑨（りんご摘果、葉取り、反射シート敷設及び撤去、収穫）

農業者	金田 弥			
事業の名称	令和6年度弘前市農福連携促進事業 (事業者への委託)			
補助事業の期間	令和6年6月5日～令和6年11月27日			
事業費(税込)	614,916円			
補助金額	66,446円(摘果、葉取り、反射シート敷設及び撤去、収穫15日分)			
補助対象経費	障がい福祉サービス事業者への委託費(補助率:1/3以内、上限:15日)			
事業の概要	作業月	作業品目 (作物名)	作業内容	作業日数
	6月	りんご	摘果	12日
	8月	りんご	葉取り	2日
	9月	りんご	葉取り、 反射シート敷設	18日
	10月	りんご	葉取り、 反射シート敷設 及び撤去	19日
	11月	りんご	反射シート撤去、 収穫	9日
障がい者が就労しやすいように行った方策等	<p>【作業内容】 摘果、葉取り、反射シート敷設及び撤去、収穫</p> <p>【1日当たりの平均作業人数】 2人</p> <p>【1日当たりの平均作業時間(休憩時間を除いた時間)】 5時間</p> <p>【1日当たりの平均作業量(本数、面積など)】 摘果、葉取り 5本 / 収穫 13本</p> <p>【上記作業にあたり行った方策の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフにチェック等を任せて、家族や他の作業員とは別の作業区画で作業してもらうことで、作業のスピードなどについて他の人と比べてしまうことがないようにした。 ・上手くできているときは、褒めることを徹底することで自信を付けてもらい、作業効率の向上を図ることができた。 			
				
	作業の様子			
所感	同じ園地で働く仲間は、誰でも同じ目線で声を掛け合うことを大切にしている。慣れない作業でも、『二人で一人前』になってもらえたら嬉しいと考えている。			

